

創立90周年記念演奏会



本校は、昭和2年(1927年)笠田町立笠田高等家政女学校として開校して以来、今年創立90周年を迎えました。これを記念して12月13日(火)、世界的なジャズピアニストとして活躍する岸ミツアキ氏(昭和54年卒業、普通科31期生)をお迎えし記念演奏会を開催しました。

岸氏は、幼少からクラシック教育を受け、中学時代にジャズに傾倒しました。笠田高校時代からプロ活動を開始し、本校を卒業された後、関西での活動を経て1994年に上京。コンサート活動において国内はもとより、1999年アメリカ「コンコードジャズフェスティバル」に出演されたのをきっかけに、アメリカ、ドイツ、ロシア、オーストリアなど、海外でもご活躍です。また、日露友好条約に基づいて外務省の要請によりロシア親善ツアーを行うなど外務省関係のコンサート



も数多く催されています。これらにより平成19年度和歌山県文化奨励賞、平成26年度橋本市文化奨励賞を授与されました。

コンサート当日はジャズのスタンダード曲はもちろん、映画音楽や日本の抒情歌などもジャズ・テイストにアレンジして演奏してくださいました。全校生徒に加え、卒業生や保護者の方々を含め会場を埋め尽くした約700名の観客は、素晴らしいジャズの音色に酔いしれました。演奏の最後には本校の校歌をジャズ調にアレンジしていただき「初めて聞く校歌」は、観客の驚きと感動を呼びました。

得意のトークでは、音楽大学を出ていない岸さん自身の苦労話や生き様、高校時代の思い出を話されたほか、目標を持つことの大切さや母校を誇りに思うことの大切さなどをユーモアを交えて分かりやすく、熱く語ってくれました。



笠田高校は、10年後の100周年に向けてさらなる飛躍を目指します。

「税に関する高校生の作文」優秀作品表彰

1・2年生全員が、「税に関する高校生の作文」に応募し、そのなかから1年生の上土谷侑夏さんの「知ること、そして意見を持つこと」が優秀作品として粉河税務署長から表彰を受けました。



後期新生徒会役員選出

11月16日(水)、後期生徒会役員選挙の立会演説会・投票が行われました。今回も会長候補をはじめ、ほとんどの役職に定数を上回る立候補者があるなかで、立会演説会では各候補者は笠田高校の将来の展望や課題などについて熱弁を振るいました。選挙の結果決定した新役員は以下のみなさんです。



会長 加藤 佑衣 さん
「今の笠高をkeepしつつ、より盛りあげていきたいと思っています、女子でもやれるんだと思ってもらえるように頑張りますので1年間よろしくお願いします。」

副会長 野口 奈々 さん
副会長 岡浦 輝月 さん
書記 福田 優花 さん
書記 山本 君斗 さん
会計 中川 実優 さん
会計 福井 和弘 さん

ポスター多数入選

本校生徒が応募したポスターが多数入選しました。

① ② ③



平成28年度和歌山県献血推進啓発ポスター

①最優秀 1年 北川 光流 さん

※北川さんの作品は、来年度和歌山県内に配布される献血推進啓発ポスターに採用されます。

平成28年度和歌山県薬物乱用防止啓発ポスター

②優秀賞 2年 宮本 まや さん

③入選 2年 三村 祐加 さん

1月の主な学校行事

10日(火)	三学期始業式
14日(土)	センター試験
15日(日)	センター試験
17日(火)	交通街頭指導
19日(木)	3年学年末考査開始
22日(日)	簿記実務検定(全商)
24日(火)	3年学年末考査終了 着こなし講座
28日(土)	1・2年看護医療マーク模試
29日(日)	情報処理検定(全商)